

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中

報告日  
派遣決定番号

## 地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	岡山県	代表者名	岡山県知事伊原木隆太
担当者部署	危機管理課	連絡先電話番号	086-226-7294
担当者役職	副参事	担当者氏名	大西昌晴
		連絡先E-mail	
住所	700-8570 岡山県岡山市北区内山下2-4-6		

#### 1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	波平 三雄
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	防災行政無線(移動系)に係る異メーカー相互接続実証試験へのアドバイスについて、本県の現状や抱える課題に対して、市場の動向や他県の事例を踏まえながら、アドバイザーの知見によりの確かな助言をいただき、県の施策の参考となるなど、有意義な打合せを行うことができた
アドバイザーへの要望事項	

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年11月25日	10時00分	12時00分		120
	派遣形態	支援・助言(オンライン)			

### 4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	---

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員及び受託コンサルタント業者	5人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	移動無線設備の老朽化への対応、新たな技術革新への対応、異メーカー混在による無線設備の適切な維持管理とシステムの長寿命化対策、高度化する災害対策へ対応できる信頼性の高い移動体通信基盤の構築、平常時の利活用の方策など	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	移動無線を取り巻く課題や、実証実験の方法、実験の評価や考察などについてアドバイスいただくことにより、最適なシステム更新と平常時の利活用推進につながる課題の抽出	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	異メーカーの無線機器を混在したシステム構築は、標準機能は可能であっても通話品質や機能性など、県が災害対策において必要とする機能がどこまで確保できるかについては、実証実験により評価する必要がある。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	大規模災害発生時の携帯電話網が途絶した際に、屋外と事務所との通信を確保する自営の移動無線網を有効に機能させるためには、平常時からの運用を踏まえた操作訓練が重要である旨アドバイスいただき、県が災害時に必要とする移動無線設備の機能の絞り込みができた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	抽出された課題や事例の分析は次回に実施する。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 途中段階であり、アンケートを行うに値しない	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	①予算は確保済みであり、年度内に推進する
事業の最終的な目指す姿	移動無線設備の異メーカー混在による設備更新範囲の絞り込みと災害時の迅速かつ的確な運用体制の確立	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

